

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名：黒髪しょうぶ苑 グループホーム
作成日：平成24年10月12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	グループホームはユニットが1階と2階に分かれている為、日々の利用者同士の交流が少ないときがある。 又、スタッフもグループホームを1階と2階に分けて考えている。	グループホームの全スタッフが、ご利用者18名全員で一つのグループホームという認識を持ち、ご利用者一人ひとりの状態を把握することができる。	ミーティング等により意識改革をすすめる。 少しずつ違う階の勤務に入り、ご利用者とコミュニケーションをとっていく。また、どちらの勤務も対応できるようにしていく。	6ヶ月
2	34	急変時の対応や認知症についても、まだまだ理解が少ない部分もあり、全スタッフのレベルアップが必要である。	認知症についての理解を深めていく。 急変時や事故発生時に冷静に正しく対応できる。	認知症ケアや月刊デイ等の回覧勉強会への参加 マニュアル等での再確認	6ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。